

(第2号報告)

2022年度 事業計画書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

公益社団法人 日本アロマ環境協会

新型コロナウイルス感染症は、世界中の社会・経済等の根底を揺るがし未曾有の変化をもたらしました。一方で、働き方の変化、日常生活の見直し、デジタル化の加速など、ライフスタイルに大きな変化が生じ、SDGsをはじめ社会全体で持続可能性（サステナビリティ）を追求し、真の豊かさ、幸福を実現しようとする機運が高まっています。

新しい価値観が必要とされる新たな社会において、わたしたちAEA Jは2022年4月に設立26周年を迎え、中期経営プランを策定いたしました。

本年度完成を予定するAEA Jグリーンテラスを新拠点とした各種イベント活動やソーシャルネットワークワーキングサービスや動画配信を強化することで、会員の皆さまと協会との絆をつないでまいります。また、サイエンス・学術研究の充実をはかり、有意義な情報発信や質の高い学びの機会の拡大、プロフェッショナル資格のリニューアルなどにより会員の価値をこれまで以上に高め、皆さまに誇りを感じていただけるような魅力ある協会運営を実現してまいります。

現代に生きるわたしたちは、この社会を、地球を、持続可能な状態で次世代に継承する責任を持っています。

A E A Jは、アロマセラピーの健全な普及・発展を図ることによって、自然の香りある豊かな地球環境の保全と創造、及び、国民の心身の健全な発達に寄与いたします。そして、すべてのパートナーの皆さまと力を合わせて新たなイノベーションを生み出し、アロマセラピーを通じて人々の豊かな人生の実現への貢献を目指してまいります。

【I】基本方針

中期経営プランが対象とする2024年度までの期間のうち、2022年度に取り組むべき基本方針は、以下の通りとなります。

<1> 世界共通の目標であるSDGsの取り組みを通じた「地球環境の保全と国民の心身の健全な発達」に寄与する事業活動に取り組む

- 環境保全、とりわけアロマ環境の保全・創出に寄与する取り組みを図るため、SDGsの観点から環境カオリスト検定 公式テキストをリニューアルし、その普及を推進します。また、アロマセラピーを軸としたSDGsの取り組みを推進します。

<2> サイエンス・学術研究の充実をはかり、プロフェッショナル資格のリニューアルにより会員資格の魅力向上と新たな会員価値創出に取り組む

- アロマセラピーの科学的な根拠と効果的な役割を学術研究や調査によって明らかにしてまいります。

- 「アロマサイエンス研究所」を中心に学術情報の発信を強化し、協会独自のエビデンスを取得する学術研究の推進や文献調査などにより、学術の最新情報の収集整理をさらに進め、アロマセラピーの魅力を高めてまいります。
- プレスリリースや機関誌、A E A J公式サイト、学術雑誌などを通じて最新情報を発信してまいります。
- 魅力あるアロマセラピーの普及を図るため、学術情報の発信強化とともに、ニーズや新たな知見等を踏まえたプロフェッショナル資格のリニューアルを進めてまいります。

<3> アロマセラピーに関する情報発信や協会広報活動の積極的推進の取り組み

- メディア向けプレスリリースの企画・配信や広報ツールの整備など、A E A Jの一層の認知度向上と価値向上を目指した広報活動の推進を図ってまいります。
- 新拠点A E A Jグリーンテラスでの各種イベントや、SNS・動画配信を通じてアロマセラピーに関する情報発信や広報活動を強化してまいります。

<4>アロマセラピーを学ぶ機会や活用する機会を提供する取り組み

- アロマセラピーの楽しさや魅力の体験、健康維持のためのアロマセラピー活用法を発信する場として、各地に所在する法人正会員ショップや認定スクールとの連携を図ってまいります
- 「A E A Jの学びの場」としてアロマ大学をオンライン開催とオフライン開催の両方を実施し、多くの皆さまに参加いただけるよう整備してまいります。
- 会員のつどい（アロマフェスタ）をオフラインにて開催いたします。新拠点A E A Jグリーンテラスでの会員向け新サービスも企画し実施いたします。
- アロマセラピー検定、環境カオリスト検定、ナチュラルビューティスタイリスト検定のweb受験体制を整備し、広く学べる機会を提供するとともに、厳格な運営を図ってまいります。
- 企業、学校、団体と会員との協働を目的としたアロマスペシャリストサーチの充実を図ります。
- アロマセラピー賠償責任保険の補償内容、法人正会員企業等の割引特典などをわかりやすくご案内いたします。

<5>情報セキュリティ体制の整備とガバガバナンス強化の取り組み

- 事業の効率化・効果の最大化に向けた業務支援システムの機能強化、デジタルマーケティングシステムの導入から活用に至るまでの整備を行います。
- 情報セキュリティの定期的な管理・監督を行い、事業環境の変化に合わせたシステム整備を随時行います。
- 協会事務局の健全な運営体制を堅持する観点から、働きやすい労働環境の整備を進めてまいります。

【Ⅱ】事業活動

<1>地球環境保全活動の推進

1) 環境カオリスト関連事業

- 環境カオリスタ検定web受験の実施運営
 - 環境カオリスタ普及のための広報宣伝活動の企画・実施
 - SDGs視点を織り込んだ環境カオリスタ検定のリニューアル
 - その他環境カオリスタ事業に係る事項
- 2) 香育普及関連事業
- 広報活動の企画・実施
 - その他香育普及に係る事業の企画・推進
- 3) ボランティア事業
- ボランティア活動の支援

<2>サイエンス・学術研究事業の推進

- アロマサイエンス研究所の活動の展開
- 協会研究事業の企画・実施
- 研究費助成制度及び研究調査・施術報告サポート制度の運営
- 「アロマセラピー学雑誌」電子版の編集・発行
- 「AEA J表示基準適合精油」認定制度の運営
- 機関誌の連載「最新研究」「精油図鑑」「アロマ科学室」による情報発信
- SDGsを意識した精油生産現場の情報収集
- その他学術及び精油に関する調査事業現場の情報収集

<3>会員資格の魅力をも高める事業の推進

- アロマセラピーの魅力をも高めるための各種事業の推進、及び、プロフェッショナル資格のリニューアル
- アロマセラピー検定・資格に係る運営等の見直し
- ナチュラルビューティスタイリスト検定の普及
- アロマセラピーの魅力を支える学術研究事業の推進
- 広報活動の企画・実施

<4>企画広報事業の推進

- メディア向けプレスリリースの配信などを通じたパブリシティ活動の企画・実施
- 各種パンフレットなど広報用ツールの整備
- AEA Jのコーポレートアイデンティティ及びコーポレートブランディングに係る企画・推進
- 機関誌『AEA J』の編集・発行
- AEA J公式サイトの企画運営及び各種キャンペーンなどの実施
- AEA J公式SNSの企画運営
- アロマセラピー検定PRプロモーション施策の企画・実施
- ナチュラルビューティスタイリスト検定PRプロモーション施策の企画・実施
- アロマセラピストほかプロフェッショナル資格のPR広報活動の企画・実施
- アロマ活用啓発プロモーション施策の企画・実施
- アロマセラピーのすそ野の拡大に向けた施策の企画・実施
- アロマセラピー市場調査の実施

- その他広報宣伝活動の企画・推進

<5>資格教育事業の推進

1) 資格制度

- アロマセラピー検定1級・2級の試験実施及び資格認定
- アロマセラピーアドバイザー認定講習会の実施及び資格認定
- アロマセラピーインストラクター資格試験の実施及び資格認定
- アロマセラピスト学科試験・実技試験・カルテ演習の実施及び資格認定
- トリートメント実技登録試験官講習会の実施
- 専科資格(アロマブレンドデザイナー、アロマハンドセラピスト)の運営及び資格認定
- 新資格の企画・推進
- その他資格制度に関する事業の企画・推進

2) 認定スクール制度

- 認定スクールとの連携の強化
- 認定スクール制度の運営
- 認定スクールPR広報活動の推進
- 認定スクールのオンライン対応など支援に関する事業

3) 資格教育の教材開発に関する事業の実施

4) 資格者支援に関する事業の実施 (アロマチャンネル動画配信サービスなど)

<6>催事の企画運営

- 「アロマの日」記念企画と普及活動
- 「会員のつどい(アロマフェスタ)」の企画・実施
- 「アロマ大学」の企画・実施

<7>試験問題

- アロマセラピー検定、環境カオリスト検定、ナチュラルビューティスト検定、アロマセラピーインストラクター資格試験、アロマセラピスト学科試験の試験問題作成、及び、精査

<8>会員サービス

- 法人正会員、ハーブガーデン、宿泊施設などの提携先の会員割引特典の開拓
- 各種セミナー、イベントの企画・運営
- アロマセラピー賠償責任補償制度の普及
- 求人情報の発信、トリートメントモデルのマッチングサービスの運営
- 会員の入会更新業務の実施

<9>協会の運営管理関係

1) 総務関係

- 社員総会、理事会の実施・運営

- 事務局体制の整備
- 2) 新拠点A E A J グリーンテラスの活用
 - アロマセラピーの魅力を発信する場、会員をはじめとする人々との交流の場、安定的・継続的な事業の礎としての最大活用
 - 地球環境に配慮した建設、及び、運用
- 3) 情報セキュリティ体制の整備とガバナンスの強化
 - 基幹システム強化による業務管理システムの機能拡張
 - デジタルマーケティングシステムの整備と運営
 - 情報セキュリティツールの整備と安全管理と保守監督
 - 業務全般のオンライン化に伴う運営環境の整備

令和4年度 収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
		収益1事業 (ナチュラルビューティ スタイリスト検定)	収益2事業 (駐車場賃貸)	その他1事業 (アロマフェア)	その他2事業 (会員のつどい)	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①受取入金	19,500,000						19,500,000		39,000,000
個人正会員入金	18,000,000						18,000,000		36,000,000
法人正会員入金	1,500,000						1,500,000		3,000,000
②受取会費	297,881,000						297,881,000		595,762,000
新規個人正会員会費	16,500,000						16,500,000		33,000,000
更新個人正会員会費	273,600,000						273,600,000		547,200,000
新規法人正会員会費	300,000						300,000		600,000
更新法人正会員会費	7,481,000						7,481,000		14,962,000
③事業収益	299,628,000	5,137,000			1,464,000	6,601,000			306,229,000
イベント収益	1,580,000								1,580,000
精油認定収益	156,000								156,000
機関誌広告料収益	6,152,000								6,152,000
書籍類販売収益	5,057,000								5,057,000
カオリスタ検定収益	6,003,000								6,003,000
アロマテラピー検定収益	205,534,000								205,534,000
アドバイザー収益	44,596,000								44,596,000
インストラクター収益	10,249,000								10,249,000
アロマセラピスト収益	3,556,000								3,556,000
アロマブレンドデザイナー収益	4,577,000								4,577,000
アロマハンドセラピスト収益	7,377,000								7,377,000
認定スクール収益	4,591,000								4,591,000
ナチュラルビューティスタイリスト検定収益		5,137,000				5,137,000			5,137,000
会員のつどい収益					1,464,000	1,464,000			1,464,000
その他事業収益	200,000								200,000
④雑収益	1,971,000	16,000			8,000	24,000	96,000		2,091,000
受取利息	1,480,000	16,000			8,000	24,000	96,000		1,600,000
雑収益	491,000								491,000
経常収益計	618,980,000	5,153,000	0	0	1,472,000	6,625,000	317,477,000		943,082,000

令和4年度 収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
		収益1事業 (ナチュラルビューティ スタイリスト検定)	収益2事業 (駐車場賃貸)	その他1事業 (アロマフェア)	その他2事業 (会員のつどい)	小計			
(2) 経常費用									
① 事業費	1,061,614,000	8,799,000		40,000	49,845,000	58,684,000		1,120,298,000	
給料手当	146,150,000	1,580,000			790,000	2,370,000		148,520,000	
役員報酬	35,568,000	380,000			190,000	570,000		36,138,000	
臨時雇賃金	37,000,000	400,000			200,000	600,000		37,600,000	
退職給付費用	4,625,000	50,000			25,000	75,000		4,700,000	
福利厚生費	26,825,000	290,000			145,000	435,000		27,260,000	
会議費	715,000	6,000			3,000	9,000		724,000	
旅費交通費	3,534,000				200,000	200,000		3,734,000	
通信運搬費	64,593,000	1,132,000		30,000	86,000	1,248,000		65,841,000	
新聞図書費	453,000							453,000	
消耗品費	27,054,000	26,000			326,000	352,000		27,406,000	
什器備品費	1,850,000	20,000			10,000	30,000		1,880,000	
修繕費	18,500,000	200,000			100,000	300,000		18,800,000	
印刷製本費	55,064,000				200,000	200,000		55,264,000	
広告宣伝費	150,550,000							150,550,000	
光熱水料費	1,110,000	12,000			6,000	18,000		1,128,000	
賃借料	36,255,000	366,000			27,183,000	27,549,000		63,804,000	
保険料	10,965,000	20,000			10,000	30,000		10,995,000	
諸謝金	9,969,000	150,000			660,000	810,000		10,779,000	
委託費	264,341,000	2,354,000		10,000	18,839,000	21,203,000		285,544,000	
保管料	5,314,000	225,000			20,000	245,000		5,559,000	
租税公課	14,824,000	160,000			80,000	240,000		15,064,000	
支払手数料	40,425,000	392,000			254,000	646,000		41,071,000	
支払助成金	10,000,000							10,000,000	
教育研修費	1,480,000	16,000			8,000	24,000		1,504,000	
雑費	100,000							100,000	
減価償却費	41,625,000	450,000			225,000	675,000		42,300,000	
賞与引当金繰入額	23,125,000	250,000			125,000	375,000		23,500,000	
退職給付引当金繰入額	25,160,000	272,000			136,000	408,000		25,568,000	
役員退職慰労引当金繰入額	1,665,000	18,000			9,000	27,000		1,692,000	
長期前払費用償却	2,775,000	30,000			15,000	45,000		2,820,000	

令和4年度 収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
		収益1事業 (ナチュラルビューティ スタイリスト検定)	収益2事業 (駐車場賃貸)	その他1事業 (アロマフェア)	その他2事業 (会員のつどい)	小計			
②管理費							52,784,000		52,784,000
給料手当							9,480,000		9,480,000
役員報酬							2,280,000		2,280,000
臨時雇賃金							2,400,000		2,400,000
退職給付費用							300,000		300,000
福利厚生費							1,740,000		1,740,000
会議費							36,000		36,000
渉外費							1,000,000		1,000,000
旅費交通費							4,100,000		4,100,000
通信運搬費							792,000		792,000
新聞図書費							200,000		200,000
消耗品費							156,000		156,000
什器備品費							120,000		120,000
修繕費							1,200,000		1,200,000
印刷製本費							1,200,000		1,200,000
広告宣伝費							5,000,000		5,000,000
光熱水料費							72,000		72,000
賃借料							2,196,000		2,196,000
保険料							120,000		120,000
諸謝金							400,000		400,000
委託費							3,324,000		3,324,000
保管料							240,000		240,000
諸会費							200,000		200,000
租税公課							960,000		960,000
支払手数料							2,352,000		2,352,000
顧問料							6,600,000		6,600,000
教育研修費							96,000		96,000
雑費							100,000		100,000
減価償却費							2,700,000		2,700,000
賞与引当金繰入額							1,500,000		1,500,000
退職給付引当金繰入額							1,632,000		1,632,000
役員退職慰労引当金繰入額							108,000		108,000
長期前払費用償却							180,000		180,000
経常費用計	1,061,614,000	8,799,000	0	40,000	49,845,000	58,684,000	52,784,000		1,173,082,000

令和4年度 収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
		収益1事業 (ナチュラルビューティ スタイリスト検定)	収益2事業 (駐車場賃貸)	その他1事業 (アロマフェア)	その他2事業 (会員のつどい)	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 442,634,000	△ 3,646,000	0	△ 40,000	△ 48,373,000	△ 52,059,000	264,693,000		△ 230,000,000
基本財産評価損益等									
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 442,634,000	△ 3,646,000	0	△ 40,000	△ 48,373,000	△ 52,059,000	264,693,000		△ 230,000,000
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損						0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替前									
当期一般正味財産増減額	△ 442,634,000	△ 3,646,000	0	△ 40,000	△ 48,373,000	△ 52,059,000	264,693,000	0	△ 230,000,000
他会計振替額									
税引前当期一般正味財産増減額	△ 442,634,000	△ 3,646,000	0	△ 40,000	△ 48,373,000	△ 52,059,000	264,693,000	0	△ 230,000,000
法人税、住民税及び事業税							70,000		70,000
当期一般正味財産増減額	△ 442,634,000	△ 3,646,000	0	△ 40,000	△ 48,373,000	△ 52,059,000	264,623,000	0	△ 230,070,000
一般正味財産期首残高									
一般正味財産期末残高									△ 230,070,000
II 正味財産期末残高									△ 230,070,000

※受取入金、受取会費の割合は公益目的事業会計50%：法人会計50%

※受取利息の割合は、公益目的事業会計(92.5%)：収益1(1%)：その他2(0.5%)：法人会計(6%)

※その他事業費は法人会計を配賦割合により配布した。